



ERINA REPORT (PLUS)

No.162

✓ 今号の見どころ

特集： コロナ禍を通して見たロシア経済の特徴



..... 1 ページ

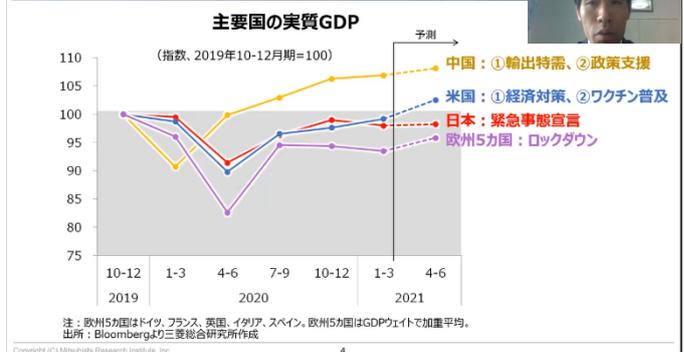
ロシアは新型コロナ感染症で最も深刻にその影響を受け続けている国の一つです。政府の対応は感染の初期段階を除くと、感染防止よりも経済を優先しているように見えます。今号に収録した4本の論文は、コロナ禍を通してロシア経済の特徴がどのように理解できるか、コロナ禍がロシア経済にどのような影響を与えているのか、を考えています。

ERINA Web セミナー「ウィズコロナ下の経済見通し—世界・日本・新潟」

コロナ下の経済の現状と今後の見通しなどについて、「世界・日本経済」、「中国経済」、「新潟県経済」の3人の専門家から講演いただきました。「世界・日本経済」を担当された三菱総合研究所政策・経済センターの田中康就研究員は、今後の日本経済の重要な課題の一つとして、「米国ではコロナで人々の生活の変化をビジネスチャンスととらえ、起業が盛んに行われている。日本企業もこのような前向きな取組ができるか否か」という点をあげています。

..... 49 ページ

コロナ危機からの経済回復状況は国・地域でばらつき



インタビュー「地域に根ざした中小企業の発展戦略—不連続性への挑戦—」



..... 42 ページ

新潟県燕市のフジイコーポレーション株式会社の代表取締役 藤井大介氏からお話を伺いました。同社は、1865年、農機具製造から操業を開始し、2015年には創業150周年を迎えた新潟県の地場産業を支える有力な企業の一つです。同社の主力製品であり、海外でも高い評価を得ている除雪機の開発経緯や経営戦略の他、ものづくり企業の視点から見た地域の発展のあり方などについてお話いただきました。